

Q. 『転倒に対する検討』を省略できる根拠は？

【質疑内容】

申請質疑対応中です。

KIZUKURI Ver.6.8 入力マニュアルの 38 ページ、転倒の検討について「一般に転倒は起きない」と書かれており、出力した計算書でも、転倒の部分で接地圧に対する検討は出ていないのですが、その根拠は何でしょうか？

(※上記質問文中にある **KIZUKURI Ver.6.8** マニュアルをご覧になるには下記 URL をクリックしてください)

http://www.kizukuri2x4.com/pdf/kizukuri_v680_130528.pdf

【 回答 】

書籍【木造軸組工法住宅の許容応力度設計（2008 年度版）】＝通称グレー本の 150 ページに下記の条件が記載されています。

- 1) 地盤の長期支持力 30N/m²以上
- 2) 架構の幅に対する高さの比が 2.5 以下

上記 1) 2) の条件下では、検討を省略できる内容です。

